

教科名	理 科	科目名	物 理	必修選択
科 別	普 通	科 学 年	3 年	コース名
				特 選
			コース	4 単位
理 系				
教科書(発行所)	物理(東京書籍)			
副教材(発行所)	新課程版 セミナー物理基礎+物理			

学 習 目 標	自然の事物・現象に対する関心や探究心を高めるとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を養う。また、これまで学んだことを数学的に表現し、問題に対し解答を与えることができる。		
観 点 別 評 価	知 識 ・ 技 能	知識の習得や概念的理解、実験操作の基本的な技術の習得ができていないかを、小テスト、定期考査、実験活動を通して評価する。	
	思考・判断・表現	習得した「知識・技能」を活用して問題を解決できる思考・判断・表現力を、考査、実験活動、レポート等で評価する。	
	主体的に学習に取り組む態度	学習活動のあらゆる場面で、粘り強く学習に取り組み、自ら適切な学びを得ようとしているかを授業、ノート、実験活動等を通して評価する。	
留 意 事 項	単元別の小テストや課題、ノート提出等の実施時期については、教科担当者が指示を行う。実験は授業進捗の状況を見ながら行う。その際のレポートは他人の物を丸写しにしたりしないこと。観点別評価については、A・B・Cの3段階で学年末に評価する。		

学 期	月	学 習 単 元	学 習 内 容	備 考
第 1 学 期	4	3編 電気と磁気 1章 電場と電位 1節 静電気 2節 電場(電界)	電気を帯びた粒子が受ける力について学ぶ。電場について理解する。	
	5	3節 電位 4節 電界の中の物体 5節 コンデンサー	電位について理解する。また、電場の中の物体の運動について理解する。	
	6	2章 電流 1節 電流	簡単な電気がいりよを流れる電流の様子について理解する。	
	7	2節 直流回路	等価回路を用いたり、キルヒホッフの法則を用いたりしながら、回路について理解する。	
第 2 学 期	9	3章 電流と磁場 1節 磁場(磁界) 2節 電流が作る磁場 3節 電流が磁場から受ける力(電磁力)	磁場の定義について理解する。また、電流が作る磁場についても理解する。	
	10	4節 ローレンツ力 4章 電磁誘導と電磁波 1節 電磁誘導	ローレンツ力について学ぶ。 電磁誘導の法則について学ぶ。	
	11	2節 自己誘導と相互誘導 3節 交流 4節 電磁波	自己誘導・相互誘導について理解し、交流についても理解する。	
	12	4編 原子	原子分野について深く学び、理解する。	
第 3 学 期	1			
	2			
	3			